令和5年度

①東京都春季高校バドミントン大会兼関東高等学校バドミントン選手権大会東京都予選会

実施要項

1. 主 催 東京都高等学校体育連盟
2. 主 管 東京都高等学校体育連盟バドミントン専門部
3. 期 日 令和5年4月16日(日)・23日(日)予選 29日(土)決勝トーナメント
(感染症予防対策にともない、延期・中止等の変更もある)
4. 会 場 会場・タイムテーブルは、高体連バドミントン専門部のホームページで確認すること。
5. 種 目 学校対抗戦(団体戦:男女各学校対抗)
6. 参加資格 令和5(2023)年度 大会実施要項共通競技規定参照。
7. 競技方法 (1) 学校対抗の団体戦。
(2) トーナメント戦方式による。予選の各組1位が決勝トーナメントに出場。
但し、前年度新人戦各ブロック決勝大会でベスト4校は決勝トーナメントからの出場となる。
(3) 複2組・単1名で行い、試合順は複1・単1・複2で実施する。単複は兼ねられない。
(4) 1対抗試合2ポイント先取とする。
(5) 日程・会場・試合進行上、得点を特別ルールに変更する場合がある。
8. 表 彰 1位から5位までにトロフィーと賞状。
上位5校は、関東大会(開催地:山梨県)への参加資格を得る。
9. 参 加 料 団体1チーム 7000円
10. 申込期間 令和5年3月1日(水)～3月13日(月)迄(期日厳守)
※注意 申込締切日は、コンビニ決済(支払い)完了です。
決済有効期間の最終日ではありませんのでご注意ください。
(感染症予防対策にともない、申し込み期間の変更もあるので、HPを確認すること)
11. 組合せ 東京都高等学校体育連盟バドミントン専門部の責任において行う。
12. その他 今大会は4名以下の登録でも申し込み可。また追加登録ができる。
※注意 追加登録する場合は、初日受付時に大会申込書に朱筆すること。
なお、大会初日受付時に5名以上の登録がない場合は棄権とします。
13. 使用シャトル ヨネックス(ニューオフィシャル) メトロ(プロフェザーGX)
ゴーセン(GFN120) ミズノ(skycrossG-1) VICTOR(マスターエース)

14. 会場への入場制限と受付について

- (1) 参加申し込み人数は選手10名、マネージャー（生徒）1名までである。
会場に入場できるのは参加申し込み登録の選手・マネージャーと引率者（監督）1名のみといたします。応援生徒、保護者の方の入場は御遠慮いただきます。御協力をお願いいたします。
(※) 選手変更がある場合は初日受付時に大会申込書に朱筆で訂正すること。
- (2) 受付は学校単位（選手・引率者（監督）がそろった状態）でおこなってください。
その際、参加申込書（コピー可）に、当日会場へ入場する生徒に「○印」をしてください。
- (3) 大会当日、引率者（監督）が急遽引率できなくなった場合は、HP内の『お問い合わせ』から連絡を入れてください。なお、この場合、委任状の提出が無くても、大会参加については可能といたします。
- (4) 感染症の状況により、14.(1)の内容を変更することがあります。

15. 応援についての注意事項

- (1) インターバル時において、チーム単位で歌などの一斉応援を断続的に行うことは禁止する。
- (2) 大会中に大きな声での応援等をしないこと。

16. その他

《委任状について》

原則、団体戦の大会は監督（引率責任者）が居ないと試合が成立しないので棄権とする。

ただし、校務等で学校を離れられない場合や、大会会場が男女別で、監督（引率者）が1人である場合などは、委任状で対応をする。 ※私用の場合は、委任状は認められない。

《感染症拡大予防について大会参加校に遵守していただくこと》

大会参加校は、参加選手への指導を徹底してください。

- ① 大会参加に当たっては、当面の間、生徒・保護者から同意書を得る
- ② 当日の参加者の氏名・連絡先・体調を記録し、大会後の感染発生時に備えて一ヶ月程度保管する
- ③ 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加校の責任において当該生徒の参加の可否を判断する
 - ア 体調がよくない場合
(例:平熱を超える発熱・咳・咽頭痛・強いだるさ・息苦しさ・味覚嗅覚の異常などの症状がある場合)
 - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ウ 濃厚接触者である場合
 - エ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ④ 会場内では不織布マスクを着用すること。使用後は全てのゴミとともにビニール袋に入れて持ち帰る。
ただし、試合中は不織布マスクをはずしてのプレーを可とする。
(参加受付時や着替時等のスポーツを行っていない際や会話をする際には不織布マスクを着用する)
- ⑤ 消毒用アルコールは参加校が用意し、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒や使用用具の消毒を実施すること 手拭き用のタオル等は各自持参させる
- ⑥ 他の参加者や役員等との距離（できるだけ2m以上）を確保する
- ⑦ 会場内にて大きな声での会話・応援等をしない。また、試合中に大声を出さないこと。
- ⑧ 競技前後のミーティング等においても、三つの密を避ける
- ⑨ 感染防止のために主催者が決めた措置を遵守し、主催者の指示に従う
- ⑩ 参加者が大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告する
- ⑪ 当面の間、無観客で開催するため当日の入場に制限があることを保護者等に周知・徹底する
- ⑫ 会場への移動等は参加校が責任をもって集団感染のリスク（3密の条件）を避ける